

混沌とした先行きの中で次の一手を打つために 欧州危機を探る

目次

第 1 章 欧州危機と世界経済	1
1. 欧州ソブリン危機	2
2. 米国金融危機が突然、多額の損失発表の可能性もあり得る	4
3. 欧州ソブリン危機とリーマン・ショックの比較	6
第 2 章 欧州ソブリン危機のゆくえ	7
1. ギリシャ財政の深刻度	8
2. 欧州金融安定基金 (EFSF)	9
3. 欧州銀行のストレステスト	10
4. 先行きの予測が難しい欧州ソブリン危機の 2012	11
第 3 章 欧州通貨同盟 (EMU) が抱える欠陥	11
1. 二度の大戦を経て独仏が戦争を起こさない枠組み	12
2. EU (欧州連合) 誕生のプロセス	13
3. 経済状況の異なる国々の通過を統一することは困難を伴う	14
4. 各国の経済力の格差が実質実効為替レートに現われ始める	15
5. 構造的な問題が金融危機でより顕在化か	16
第 4 章 過去のデフォルトと経済成長のジレンマ	17
1. リファイナンスができる限り大丈夫	17
2. 1980 年代の中南米累積債務問題	18
3. アジア通貨危機とロシア財政危機	20
4. 油断とバブルの形成	21
5. 経済成長のジレンマ	21
第 5 章 通貨と為替が世界を振り回す	22
1. 日本の国債	23
2. 欧州のソブリン CDS の推移	24
3. 世界を振り回す為替	25